

平成24年度 兵庫県立小野高等学校 学校経営計画書及び学校評価報告書

1. ミッション：理想の人間像を追求し、生きる力と学ぶ力を身につけさせ、一人一人の進路を達成させる。

2. 学校教育目標

- (1) 校是である明・浄・直(蜻蛉魂)による校風の発揚
- (2) 進路目標達成に向けての学力養成
- (3) 国際的視野と他を思いやる心の育成
- (4) 健康な身体とたくましい精神の育成

3. 学校経営の重点

校是を礎とする基本的な生活習慣を確立させ、本校教育目標の実現を図る。特に生活3原則（挨拶励行・時間厳守・清掃の徹底）を指導の中心に据える。

- (1) 「教育は人なり」である。伝統を継承し生徒が安心して学べ、心身共に成長する環境を作るために、熱意ある教育実践と真摯なる研修を積み重ねる教職員集団づくりを図り、学校のさらなる発展を目指す。
- (2) 時代の多様なニーズに応えるために、普通科・科学総合コース・商業科・国際経済科を持つ総合制高校として、それぞれの科・コースの特徴をより伸張すると共に、組織横断的な教育計画を展開し、特色ある教育活動を推進する。
- (3) 生涯にわたり、自らの志の実現を目指し、主体的に学び続ける力をつけるために、学年・学級経営を一層充実し、生徒一人一人の能力と個性を伸ばす教育を目指す。
- (4) 生徒の学びを支えるために、学校・家庭・地域社会が、それぞれの教育力を生かしながら連携を深める。さらに、学校評議員制度や評価システムを活用し、地域に開かれ、信頼される学校づくりを一層推進する。
- (5) 地域の幼児児童生徒、高齢者、障害のある生徒との交流やボランティア活動等を通して、思いやりの心や共に生きる心を育てる。

4 . 平成 2 4 年度の重点事項 (努力事項)

(1) 学力向上による進路保障

- ・ 授業力の向上
- ・ 全ての生徒の学力向上
- ・ 進路実績の向上

(2) 豊かな人間性を持った生徒の育成

- ・ 規律ある態度の育成
- ・ ボランティア体験の実施
- ・ 人権教育の充実

(3) 地域に信頼される学校づくり

- ・ 情報発信の手段と内容の充実
- ・ 教職員の意識の高揚
- ・ 地域との連携

5 . 行動指針

3つのワークを大切にす。

(1) チームワーク : 組織の一員である

(2) フットワーク : 足を運ぶ

(3) ネットワーク : 学校・家庭・同窓会・関係機関等

6 . 平成 2 4 年度研究指定事業等について

(1) サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト (講座型学習支援) : 科学総合コース 探求入門

(2) インスパイアハイスクール : 理数教育等学力向上重点指定校 ・ 特色づくり実践指定校

(3) 高等学校インターンシップコーディネート事業 : 働くことへの関心・意欲を高め、就職や進路などのキャリア教育に関する学習の機会の充実を図る。

実習の受入事業所の開拓並びにデータベースの作成及び共有を図り、事業所でのインターンシップの実施を推進する。

(4) 学校学力向上推進プロジェクト : 学力の確実な定着を図り、授業改善に努め、学習意欲の向上、学習習慣の定着を図りながら、学力の向上を推進する。

(5) 高等学校「ことばの力」充実事業 : 「ことばの力」(まとめる力、伝える力、討論する力) 向上教材の活用をはじめとする言語活動の充実に関する実践研究に取り組み、生徒の思考力・判断力・表現力の育成を図る。

(6) 観察・実験推進モデル校 : 理数教育充実のために、教科「理科」の授業に観察・実験を取り入れ、生徒の理科や科学技術等に関する興味関心を高めるとともに、科学的に探求する能力と態度を育成する。